

## 介護予防キャラバン In 森町

暖かな小春日和の中、平成 23 年度森町ふれあい祭りが開催された。町民皆様への貢献として、今年度のテーマを「健康の維持・拡大」と掲げ、県理学療法士会より 13 名の会員が参加した。

開催日；平成 23 年 10 月 16 日 9:00～12:30

開催場所；森町ふれあい祭り（森町中央体育館）

イベントスタッフ；森上・高木・山口・廣岡・小島・斉藤・鈴木(公立森町病院)

加茂(さくらの苑)

影山・松浦・落合・荻野・樽林(協立十全病院)

### イベント内容

- ① リハビリ相談；48 件 {疼痛に対してのリハビリ・自主トレ・基礎代謝・介護について等}
- ② リハビリ体操
- ③ 身体測定；35 名 {問診・転倒セルフエフィカシー・身体計測(体格体型バランス,周径等)  
Wii によるバランス測定等}
- ④ 患者さんによるリハビリ音頭

今年度で県士会介護予防キャラバンとして 5 回目の参加をした。町民の皆様とも顔なじみの部分もあるため、多くの方が私たちのブースに訪れ、声をかけてくれたり、実際に相談や計測そして体操を行ってくれた。皆様の健康に対する意識の高さを知ることができた。

また、昨年末に足関節骨折で入院した村松蒼錦さんが心身のリハビリのお役にたてればと、私たちセラピストのことや森町の自然や人の素晴らしさをご自身の作詞作曲、振り付けも考えたりリハビリ音頭「美し故郷(うましふるさと)」をご披露してくれた。その中の歌詞を少し紹介したい。「山に響くよあなたの言葉、川に映るよお前の姿、肩にヨイショと森町背負って、重い荷物もなんのその、ヨイショ、ほんに森町良いところ♪」この歌詞を読むと私たちの仕事の大切さ、町民皆様とのつながりの太さを感じ、これからも頑張らねばと痛感する！

文責；公立森町病院 森上 亜城洋

